

## 第1章

12 植物の観察日記を作ろう ～静止画から動画を生成しよう～

# 植物の観察日記を作ろう

## ～静止画から動画を生成しよう～

定点カメラで植物の生育状態を定期的に撮影し、映像を作成することができます。文字のデータを作成することでテロップのように文字を流すこともでき、教材や発表資料に活用することができます。

### ● 事前準備する資料

- 表紙に活用する背景の画像
- 植物の生育を撮影した写真
- アニメーションの構成図

このセクションでは、[コマ]を[フレーム]と呼んでいます。

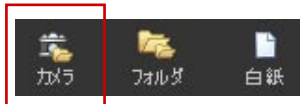
### サンプル素材について

植物の育成に活用できるアニメーションの素材は下記の2種類の方法で取得できます。

- インストールCD-ROM内の[sample]フォルダ  
(操作方法はマニュアルの126ページをご覧ください)
- 市川ソフトラボラトリーのホームページ  
[画像の学習.com]からダウンロード

## ▶ カメラから写真を取り込もう

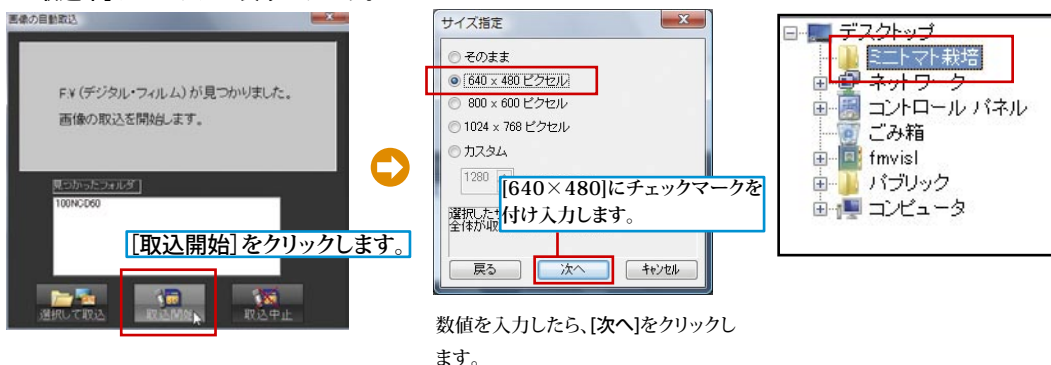
1 デジタルカメラをパソコンに接続して、ツールバーの[カメラ]をクリックします。



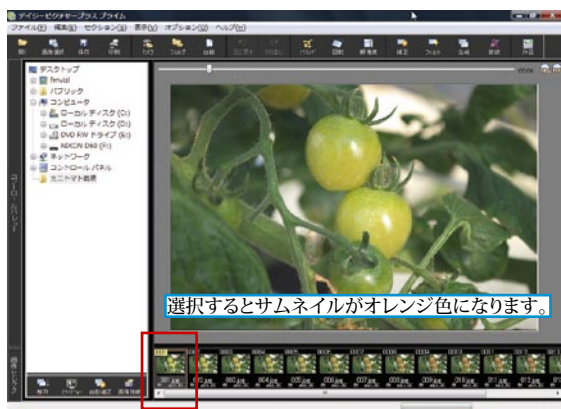
2 [画像の自動取込] ウィンドウが表示されます。

3 [サイズ指定] ウィンドウが表示されます。ご利用の用途によって画像のサイズを一括で指定します。

4 [保存フォルダの指定] ウィンドウが表示されます。画像を保存するフォルダを選択し[次へ]をクリックすると、[自動取込中] ウィンドウが表示されます。



## ▶ テンプレートを決めよう



1 [画像セレクト] から写真を1枚選択します。

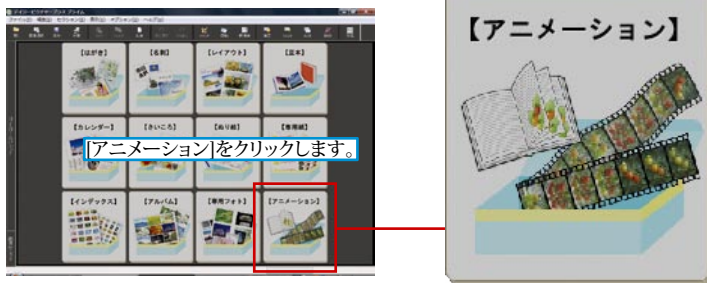


2 ツールバーの[作品]をクリックします。

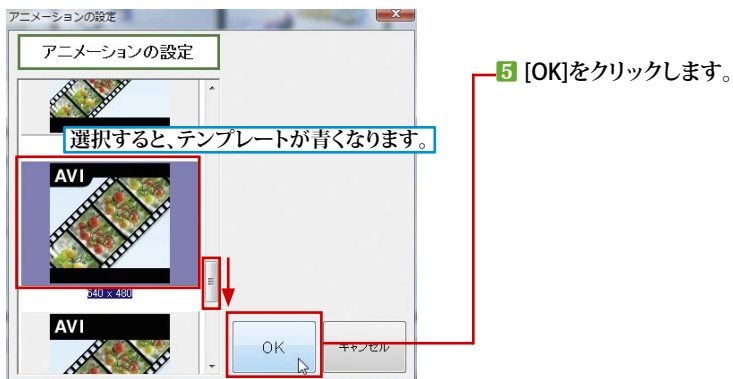
# 第1章

## 14 植物の観察日記を作ろう ～静止画から動画を生成しよう～

3 [作品セクション]画面が表示されます。



4 [アニメーションの設定] ウィンドウが表示されるので、アニメーションの画面サイズを選択します。




### ▶ 写真を選択しよう

1 [選択]ウィンドウが表示されるので、アニメーションの1フレーム目にする写真を選択します。



## ▶ キャンバスに写真を配置して大きさを変えよう


1 選択した写真上にマウスのカーソルを合わせると、カーソルがに変わります。

2 写真の左上角をキャンバスの左上角に合わせます。



[画像セレクト]に[001]という黄色い枠で囲われたフレームが作成されています。最初の1フレーム目は写真を取り込んだと同時に作成され、キャンバスの写真や文字を動かすと、フレームのサムネイル画像も連動して動きます。

補足

3 写真の四隅に表示されているにカーソルを合わせると、カーソルが矢印に変わります。

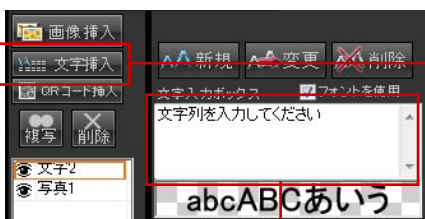
写真の内側に向かってドラッグすると、写真が縮小され、逆に外側に向かってドラッグすると写真が拡大されます。



補足

写真の比率によっては、写真の一部が削られる可能性があります。

## ▶ 写真に文字を入力しよう

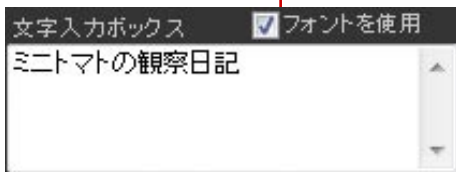


1 コントロールパレットの[文字挿入]をクリックします。



コントロールパレットが文字編集画面に切り替わり、キャンバス左上角に[文字列を入力してください]の文章が表示されます。

資料のタイトルを入力します



2 [文字入力ボックス]の文字をキーボードの[Back Space]キーまたは[Delete]キーですべて削除します。

マウスのカーソルを[文字入力ボックス]に合わせクリックします。カーソルが点滅したのを確認してから文字を入力してください。

文章を画面左上角の[文字入力ボックス]へ入力します。

ローマ字表記になる場合は、1度文字を削除し、キーボードの[半角/全角]キーを押して日本語入力できるようにします。

# 第1章

## 16 植物の観察日記を作ろう ～静止画から動画を生成しよう～

3 「フォント(フォントの種類)」・「行揃え」などの項目をそれぞれ設定します。



フォントはお使いのパソコンによって種類が異なります。



4 文字の色は、黒や赤などの「ノーマル」色と、金属調の「金属タイプ」から選択することができます。



5 スクロールバーを下げると、コントロールパレットの中段に七色のパレットが表示されるので、利用する色の上にカーソルを合わせてクリックをします。

色を選択すると[文字色]の左手の[□]が選択した色に変わります。

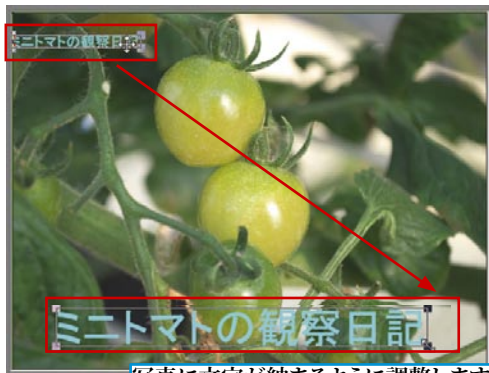


6 すべての設定ができれば、[変更]をクリックします。

作成した文字が、画面右手のキャンバスの写真の左上角に表示されます。

### 文字の位置と大きさを変えよう

1 作成された文字にカーソルを合わせドラッグをすると、文字の位置を移動することができます。



カーソルが矢印から[↔]に変わります。

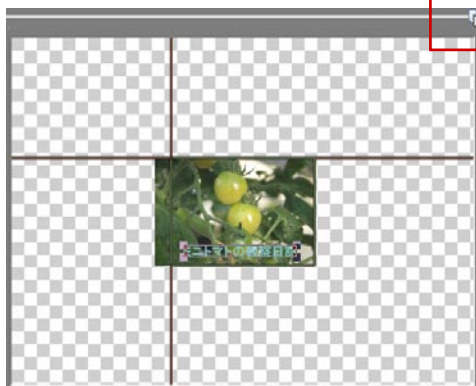
また、選択されている文字の四隅の[■]にカーソルを合わせドラッグすると、文字の大きさを調整することができます。

補足

[画像セレクト]に[001]という黄色い枠で囲われたフレームが作成されています。最初の1フレーム目は写真を取り込んだと同時に作成され、キャンバスの写真や文字を動かすと、フレームのサムネイル画像も連動して動きます。

## ▶ 文字をテロップにしよう

1 テロップを流す方向を決めます。



2 キャンバスを最大表示にします。

拡大バーを一番右(拡大方向)へスライドします。

3 テロップにする文字をキャンバスの枠線より外に配置します。

4 文字をドラッグして枠外の左側へ移動します。



5 [複製挿入]をクリックし、1フレーム目を登録します。

6 テロップにする文字を中間くらいまで動かします。



7 [複製挿入]をクリックし、2フレーム目を登録します。

8 テロップにする文字を、最終的に配置する場所へ再度動かします。



キャンバスの緑の枠線外はフレームとして登録されないの、ご注意ください。

補定

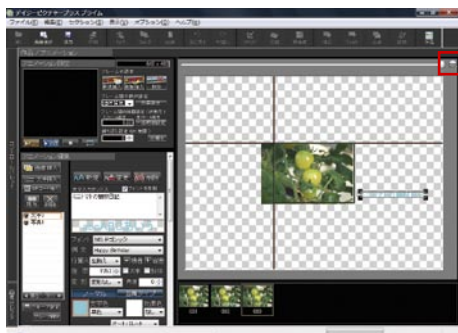
最後のフレームの作成が完了したら、[複製挿入]はクリックしないでください。

補定

上記の手順で、それぞれの文字を少し動かしながら登録します。

## ▶ 写真を差し替えよう

1 [FIT]をクリックして写真をキャンバス全面に表示します。



# 第1章

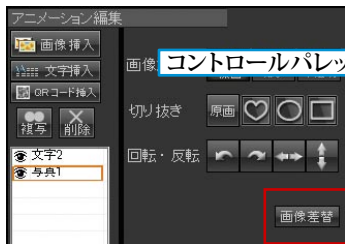
## 18 植物の観察日記を作ろう ～静止画から動画を生成しよう～

2 [複製挿入]をクリックします。

[画像セレクト]に2フレーム目が作成されます。



3 キャンバス上の写真を一度クリックします。



コントロールパレットが画像編集メニューに変わります。

4 [画像差替]をクリックします。

5 [選択]ウィンドウが表示されるので、2フレーム目に登録する写真を選択します。

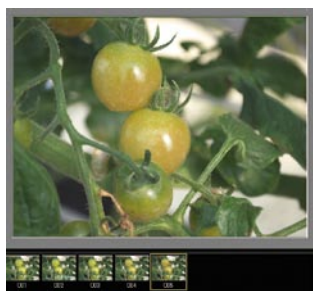


6 選択したら[OK]をクリックします。

7 キャンバスの写真が差し替わります。

写真の大きさは1フレーム目に設定した写真と同じ大きさで配置されるので、ズレることなく2フレーム目の写真を配置することができます。

選択した写真は、オレンジ色の枠で囲われます。



### まとめ

3フレーム目以降も4～7と同様の操作で登録します。

### 最後の1フレームを登録する場合

キャンバスに最後の1フレームを作成したら、[複製挿入]は押さずにそのままにします。[複製挿入]をクリックすると、次のフレームが作成されてしまいます。

フレームを削除する場合は、削除したいフレームを画像セレクトから選択します。サムネイルが黄色い枠で囲われていることを確認したら、[削除]をクリックします。

完成はこのようになります。



▶ フレームの表示時間を設定しよう 方法が2通りあるので、用途に合った方法で設定してください。

## ● フレームの表示時間を設定しよう



フレーム間の時間設定 (秒単位)  
1フレーム数宛 全フレーム数宛  
0.5 一括時間設定

1 表示時間を変えるフレームを選択します。



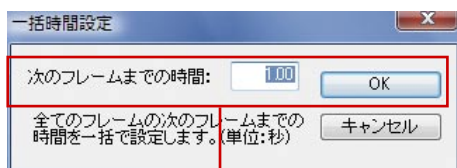
2 [フレーム間の時間設定(秒単位)]を設定します。  
[1フレーム設定]の初期値は1.00(1秒)となっています。  
数値を入力します。

上記の方法で、全てのフレーム間の表示時間を設定します。

## ● フレームの表示時間を一括で設定しよう

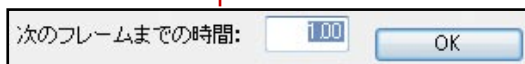
一括時間設定

1 [全フレーム設定]の[一括時間設定]をクリックします。



2 [一括時間設定]ウインドウが表示されます。

3 [次のフレームまでの時間]を設定します。  
初期値は1.00(1秒)となっており、0.01秒間隔で設定できます。



4 秒数を指定したら、[OK]をクリックします。

上記の方法で、全てのフレーム間の表示時間を設定します。

# 第1章

## 20 植物の観察日記を作ろう ～静止画から動画を生成しよう～

### ▶ 再生して動きを確認しよう

1 再生は[GIF(パラパラ漫画)]と[AVI(映像)]で行うことができます。植物の成長を映像にして見るので[AVI]を選択します。



2 [AVI]ボタンをクリックすると、左上のプレビュー画面に上記で作成したアニメーションが再生されます。

停止する場合は[停止]をクリックします。

### ▶ 作品を保存しよう



1 ツールバーの[保存]をクリックします。

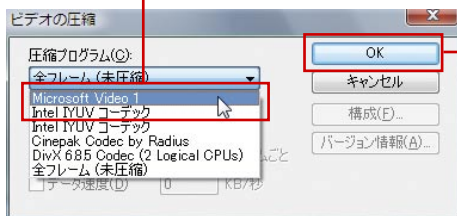
2 [名前を付けて保存]ウインドウが表示されます。



3 [保存する場所]の[▼]をクリックすると、保存先が選択できるので任意の保存先を設定してください。

4 [ファイル名]はこの作品の任意のファイル名をつけてください。

5 [ファイルの種類]は、[\* .AVI]を選択します。



6 [保存]をクリックすると[ビデオの圧縮]ウインドウが表示されます。圧縮プログラムの初期設定は[全フレーム(未圧縮)]となっているので、任意の圧縮方法を選択します。

#### 圧縮プログラムとは

動画ファイルを圧縮するプログラムは、一般的に「コーデック」と呼ばれています。「コーデック」には、動画ファイルを様々な工夫によって、より少ない情報量に圧縮し、よりスムーズに復元して再生するという機能があります。

・推奨は[Microsoft Video 1]です。

7 [OK]をクリックすると、保存が開始されます。

#### 動画ファイルをより圧縮するには

動画ファイルをより圧縮し、より高画質にするには、マイクロソフト社のコーデック「Windows Media Video 9 VCM」を使用することをお勧めします。Microsoft Corporationのホームページより無償でダウンロードできます。

#### 注意

コーデックで圧縮した動画ファイルの再生には、圧縮した時に使用したコーデックが必要になります。

※ Microsoft Video 1はWindows Vista/XP/2000にインストール済みです。

## 作業を途中で中断して保存する場合



1 ツールバーの[保存]をクリックします。

2 [名前を付けて保存]ウインドウが表示されます。



3 [保存する場所]の[▼]をクリックすると、保存先が選択できるので任意の保存先を設定してください。

4 [ファイル名]はこの作品の任意のファイル名をつけてください。

5 [ファイルの種類]は、[\* .DMI]を選択します。

[DMI]形式で保存を行うと、作業の工程をそのまま保存できます。  
保存したデータを開いたときに、前回の続きから作業を行うことができます。

6 [保存]をクリックするとアニメーションの保存が完了します。

## Windows Media Playerで再生しよう



1 保存したデータをダブルクリックして開きます。

作成したデータを映像として見ることができます。



できあがったデータをみんなで確認してみましょう。動きに問題が無ければ完成です。